

# りんご栽培情報第6号

平成 23 年 7 月 25 日  
高岡・富山農林振興センター  
JA いみず野・JA なのはな  
池多りんご生産出荷組合

## ■1. 生育概況

果実肥大は、やや大きく推移しています。しかし、着果過多の樹が見受けられます。着果過多は果実肥大を悪くし、翌年の花芽の数・充実にも悪影響を及ぼしますので、適正な着果量となるように補正摘果を進めてください。

また、暑い日が続いておりますので、ハダニ類・カメムシ類の発生に十分注意してください。

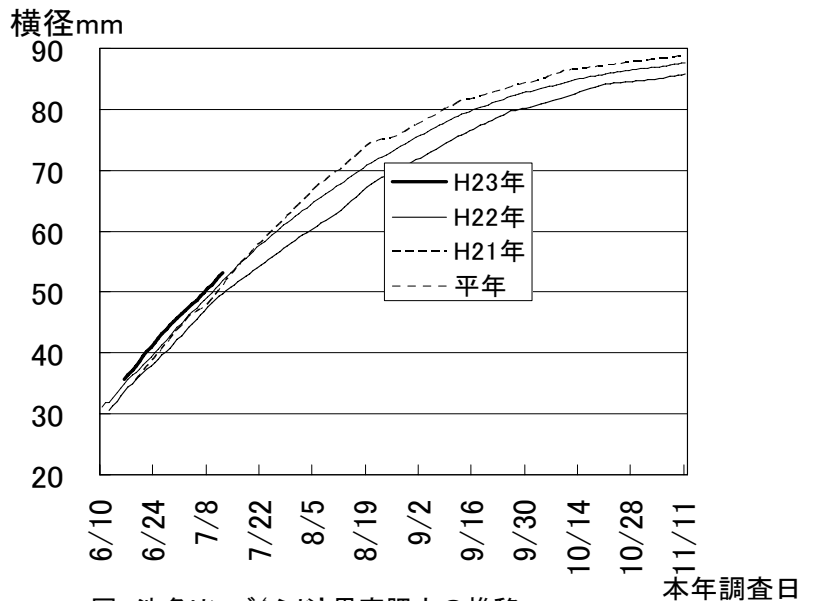


図 池多りんご‘ふじ’果実肥大の推移  
(過去データは満開後日数に合わせた調整値)

## ■2. 今後の病虫害防除

時期	対象病虫害	散布薬剤名	希釈倍数	10a 当 散布量	100 ㎡ 当 必要薬剤(g,cc)	防除実施日 (自己記入)
8月1~2日 散布前に草刈りを!	斑点落葉病、黒星病、輪紋病、褐斑病、炭そ病 ハダニ類 展着剤	オキシラン水和剤 スターマイトフロアブル ハイテンパワー	500倍 2000倍 10000倍	500 ℓ	200g 50cc 10cc	月 日
8月15~16日	斑点落葉病、褐斑病、輪紋病、すす点病、すす斑病 シンクイムシ類、キンモンホリガ、カメムシ類 展着剤	ベフラン液剤 2.5 スタークル顆粒水溶剤 または アルバリン顆粒水溶剤 ハイテンパワー	1500倍 2000倍 10000倍	500 ℓ	66cc 50g 10cc	月 日

※スターマイトフロアブル散布前に草刈りを行って下さい。

※防除は、かけムラの無いように丁寧に散布して下さい。

※他作物への飛散（ドリフト）が無いように、注意して散布して下さい。

### ○ハダニ類の発生状況

現在のところ、ハダニ類の発生は抑えられています。しかし、暑い日が続いており、ハダニ類が急激に増加する可能性がありますので、園地での発生状況を十分に把握し、適期防除に努めてください。

### ○カメムシ類の発生状況

現在のところ、カメムシ類の発生・被害は少ない状況です。しかし、今後、暑い日が続く、カメムシ類の活動が活発になりますので、早朝・夕方に園内を見回る等、発生状況に十分注意して下さい。特に、山手の園地、過去にカメムシ類の

発生・被害果が見られた園地は、発生に注意してください。

### ■3. 摘果の見直しについて

- ・ 果実が肥大し、着果過多が目立ってきました。
- ・ 特に、葉色が薄い、葉数が少ないなど樹勢が弱い樹では果実の肥大も悪く、果形も扁平になっています。



■着果量が多い悪い例 →  
このような樹は早急に摘果を行って下さい。



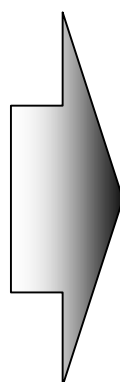
### ■4. 徒長枝の整理について

ハダニ類は、主幹から発生する徒長枝に多く発生します。枝が混んでいるところは、薬剤がかかりにくいので、主幹より1 m以内の徒長枝は切除して下さい。

なお、主枝、亜主枝から発生している徒長枝の整理は必要最小限にとどめてください(日焼けや樹勢衰弱の原因となります)。



処理前



処理後

### ■5. 栽培履歴の記帳について

本年も、しっかりと栽培履歴の記帳を行ないましょう。